

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 …… 原価法によっております。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸品 …… 最終仕入原価法によっております。

(3) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

3. 会計方針の変更

該当なし

4. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
寄託金引当資産	66,800,000	0	0	66,800,000
ワクチン管理システム積立金	0	0	0	0
合 計	66,800,000	0	0	66,800,000

5. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
寄託金引当資産	66,800,000	(0)	(0)	(66,800,000)
ワクチン管理システム積立金	0	(0)	(0)	(0)
合 計	66,800,000	(0)	(0)	(66,800,000)

6. 担保に供している資産

該当なし

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。(単位:円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高	備考
固定資産				
ワクチン管理システム	1,296,000	907,200	388,800	
合 計	1,296,000	907,200	388,800	

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
該当なし

9. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務
該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。（単位：円）

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益	約定日	償還日
福岡市平成27年度第6回公募公債	70,000,000	72,424,660	2,424,660	平成27年12月2日	令和17年12月18日
北海道平成29年度第13回公募公債	20,000,000	19,990,000	△ 10,000	平成29年12月8日	令和9年12月28日

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。（単位：円）

補助金等の名称 （事業名）	交付者	当期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 記載区分
死亡牛緊急検査処理 円滑化推進事業	農林水産省	24,312,648	176,941,000	183,416,868	17,836,780	事業未払金
家畜生産農場衛生対 策事業	農林水産省	35,417,057	169,345,000	165,298,768	39,463,289	事業未払金

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当なし

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額内訳

該当なし

14. 関連当事者との取引の内容

該当なし

15. 重要な後発事項

該当なし

附 属 明 細 書

1. 特定資産の明細

特定資産の明細は、財務諸表の注記に記載している。

2. 引当金の明細

該当なし